

江古田の森だより



東京総合保健福祉センター 〒165-0022 東京都中野区江古田 3-14-19
TEL. 03-5318-3711 FAX. 03-5318-3712
E-mail: egotanomori@mt.strins.or.jp

<http://www.kaigo-egota.com/>



vol.150

2020年7月発行



ホームページ随時更新中!

今月の表紙

特養 “歩行練習”

毎日夕方中央ユニットから廊下を1周されています。職員が付添いをしますが「毎日歩いていると安心するよ。休んじゃうと次の時しっかり歩けるか心配になっちゃうからね。」と話され笑顔で歩かれています。

発行 / (社福) 南東北福祉事業団 東京総合保健福祉センター 江古田の森 広報委員会 印刷 / 石井電算印刷株式会社

設立理念

東京総合保健福祉センター江古田の森は「すべては利用者さんのために」の法人団是の下、高齢者福祉及び障害者福祉の地域の拠点として「住み慣れた地域で生涯生き生きと暮らし続けられるため」に、地域の皆様や利用者、家族に「安心と安全」を提供します。

関連施設

- 特別養護老人ホーム 江古田の森
- 介護老人保健施設リハビリテーションセンター 江古田の森
- ケアハウス 江古田の森
- 障害者支援施設(施設入所支援・生活介護) 江古田の森
- 通所リハビリテーションセンター 江古田の森
- デイサービスセンター 江古田の森
- 居宅介護支援事業所 江古田の森
- 訪問リハビリテーションセンター 江古田の森
- ヘルパーステーション 江古田の森
- 森のほいくえん
- 訪問看護ステーション 江古田の森
- デイサービスセンター ゆずりは
- ケアホーム やまゆり

ケアハウス 調理活動（ケーキ作り）

さくら・ぷらたなすユニットでケーキを利用者と一緒に作りました。スポンジケーキに生クリームと果物を乗せ楽しく作る事が出来ました。

出来上がったケーキはコーヒータや紅茶を飲みながら「美味しいね」「喫茶店に来てるみたい」等会話があり盛りの上がりました。当日、誕生日の利用者様がお祝いハッピーバースデーをみんなで歌いご本人は恥ずかしそうにされていましたが大変盛り上がりしました。



カエル制作

デイサービスセンターゆずりは

ゆずりはでは、毎月季節にちなんだ制作活動を行っております。今回は折り紙でカエルを作りました。今までの中でも難易度が高く、細かい作業が多かったため、より集中し、一生懸命折られていました。苦戦しながらも徐々に出来上がっていき「ここがカエルの顔ね」「ここが手と足になるのね」と楽しんでいました。



みながら折っていただきました。出来上がりを見て「可愛いわね」「たくさん作りたいわ」と大変喜ばれていました。いくつかのカエルをゆずりは玄関前の掲示板に飾らせて頂きました。通りかかった際はぜひご覧になって下さい。

デイサービスセンター江古田の森 レクリエーション

デイサービスセンター江古田の森では、午後の余暇時間に体操とゲームを行っております。この日のゲームは「フリースロー」です。得点がかかっているカゴに向かって小さいバスケットボールを投げていただき、得点を競っていただきます。狙ったところや高得点のカゴに入った時は、「やったく!!」と笑顔で喜ばれ、他の利用者からも拍手がありました。午後のゲームは他にも色々あり皆さま楽しんでいただいております。今後も利用者の方々に楽しんでいただけるゲームを考案してまいります。



介護老人保健施設 風船バレー

新型コロナウイルスの影響で室内での活動が注目されていますが、老健では車椅子の利用者の方も多いので、毎日座ってできる体操や運動を行っています。なかでも人気があるのは、風船バレーです。7、8人で陣になつて風船をパスし合います。普段はほとんど手を動かさない方も、風船が近づいてくると自然に手が高くあがり、向かいの席の方へと風船を叩いて送ります。1、2、3...ラリーが続くと大興奮。皆との交流も楽しめま



短時間通所リハビリテーション 活気再び

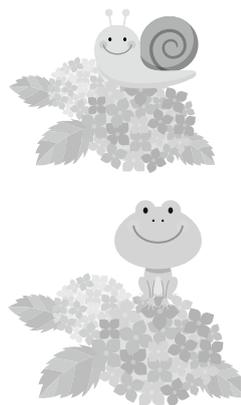
5月下旬に緊急事態宣言が解除され、6月から利用者さんの人数が増え徐々に活気が戻ってきました。また皆様の笑顔がみるみるうちに増えてきました。大変嬉しいです。事業所と



しては、新しくエリアを分け今までより広いスペースで3密を避けつつサービスを提供しています。また、気持ちよく安心してサービスが提供できるようマスク・手指消毒の徹底も実施しています。感染予防に注意しながら新しいスタイルでリハビリを頑張っていきたいと思います。

長時間通所リハビリテーション 自慢の紫陽花

通所する方が利用される玄関入口の前に江古田の森自慢の紫陽花があります。夏の訪れを教えてください。夏の花といえば紫陽花、雨の日などにはとても綺麗に映えてくれます。散歩に行く際や戻ってくる際に皆さん足を止めてご覧になつて「今年は綺麗に咲いたわね。」「この紫陽花は額紫陽花だね。みんなが見慣れているのは西洋紫陽花なんだよ。」と楽しく談笑されています。これからも利用者さんと楽しい時間を過ごせるよう職員一同支援してまいります。





「介護保険の 負担限度額認定制度 について」

介護保険の負担限度額認定制度は、特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険施設に入所したりショートステイを利用したりする際に、居住費や食費などの自己負担額が軽減される制度です。既にご利用の方もいらっしゃると思います。

この制度を利用するためには、自分から市区町村に申請しなければなりません。また、申請するためには、要件があります。自治体によって要件は異なる場合がありますが、中野区の場合、以下の3点をすべて満たす方が対象となります。

- 1.住民税非課税世帯（本人を含む世帯全員が住民税非課税）であること。
- 2.配偶者がいる場合は、世帯分離している場合であっても配偶者の住民税が非課税であること。
- 3.本人および配偶者（別世帯の配偶者を含む）の預貯金等の合計金額が一定額以下であること（単身の場合は1,000万円以下、夫婦の場合は2,000万円以下）。

当てはまる方は、ぜひ申請なさることをお勧めします。手続きは、申請書と必要書類を地域包括支援センターや区役所の介護保険窓口に出します。負担限度額は、所得によって変わります。詳しいことは、申請窓口にお問い合わせください。

さて、この限度額認定証の他、介護保険負担割合証も1年ごとの更新となります。7月末で切れて8月1日から新しいものになります。限度額認定証については、毎年更新の手続きが必要です。現在サービスをご利用中の方は、新しいものが届いたら、各事業所宛てにコピーを提出くださいますようお願い申し上げます。

公開セミナー中止のお知らせ

新型コロナウイルスの影響により、予定されていた公開セミナーを中止することとなりました。今後の公開セミナーの開催については、決定次第ホームページなどで順次お知らせさせていただきます。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

施設方針

平成29年1月1日

- 東京総合保健福祉センター江古田の森は、地球の環境保全並びに環境負荷軽減を、介護・福祉サービス活動において常に考慮し、顧客満足を維持しつつ、社会貢献していきます。
- 環境問題関連を含む法令、その他の要求事項を遵守して、福祉サービスを提供します。
 - 医学的、教育的、心理的、社会的リハビリテーションを提供し、利用者の生活の質を向上させることで、自立と自己実現を目指します。
 - 利用者の自己決定と選択を尊重し、利用者の願いや思いを大切に、利用者の気持ちに寄り添った支援をします。
 - 職員は、専門性の向上のために不断の努力をし、研修及び研鑽を積みみます。
 - 介護・支援・福祉サービスにおける環境影響評価を適切に行ないます。
 - より良い福祉サービスの実現と環境負荷の軽減のための施設目的・施設目標を設定するとともに定期的に見直しを行い、統合マネジメントシステムを継続的に改善していくことを通じて、福祉サービスの質の向上と環境パフォーマンスの向上を積極的に推進します。
 - 福祉サービスの提供にあたって、事故防止、感染防止、汚染防止に努め、施設環境の快適性を推進します。
 - 施設方針は、全職員に周知するとともにホームページ等を通じて一般に公表します。

江古田の森体験談



障害支援施設 介護職員 高岡光一

全国各地で真夏日・猛暑日が記録され、利用者様には勿論、支援員も熱中症に注意して水分補給に気を配る日々です。

東京都でも緊急事態宣言が解除されましたが、第二波に備えて支援員一同気を引き締めて支援にあたっております。

障害事業所の利用者様には童謡やディズニー音楽等、比較的穏やかな曲を好まれる方が多く、室内歩行や余暇時のBGMに使用することが多いのですが、先日とあるロックバンドの曲を流してみたところ、予想外のノリノリな笑顔が見られました。

「この方はこれが好きだから」と決めつけたりせずに、変化を恐れず支援に当たる事の大切さを感じる一コマでした。

これからも日常のふとした気付きから、利用者様の楽しみや喜びを見つけていきたいです。

体験談募集!!

感動体験、苦勞体験、など当センターの利用体験だけではなく、介護体験をした記事等も募集します。このコラムを通じ、利用者や支援者の様々な「おもしろい」を共有できることで、悩んでいる方の一助となれば幸いです。引き続き江古田の森での体験談も募集しています。江古田の森広報委員へお気軽にお持ちください。

